

ちーびず女子のイチオシカフェ

そばのおそうじをしよう！

～そばが食べられるようになるまでの大事な作業～

- とき 11月10日(日) 13:00～15:00
ところ SOBA Café.さらざん 京北店
京都市右京区京北周山町西丁田 21-3 (JRバスターミナルより南へ徒歩1分。)
※西日本 JRバスご利用の場合 11:00 京都駅発→12:22 周山着あり
帰りは 15:40/16:40/17:30 周山発あり
- 参加費 500円(ドリンク代込)
持ち物 作業できる服装、軍手
お申込み先 075-585-4040 又は taka.sarrasin@hotmail.co.jp

そばといえば・・・ざるそば、てんぷらそば、年越しそば・・・
私たちの生活になじみの深いそば。

日本では麺としてだけでなく、おまんじゅうなどのお菓子里、フランスでは伝統的なガレット(そば粉クレープ)に、ロシアではカーシャ(お粥)に姿を変え、昔から世界の人々のお腹をいっぱいにしてきました。

ところで、そばが私たちのお腹に入るまでにはどんな道を通ってきているのか、ちょっと気になりませんか？

普段食べているそばの元の形、香り、感触を楽しみながら、京北町でそばづくりをしている方と一緒に、刈り取り後の大切な選別作業を一緒にしませんか？そばと一緒に刈り取られた茎や、葉っぱを取り除く作業です。

作業の後は、SOBA Cafe.さらざん京北店で、お茶をしながら一息つきませんか？そばをつかったあたたかいさらざんオリジナルドリンクもご用意しています。どなたも大歓迎です！



過去の作業の様子



※この事業は京都ちーびず参加事業です。

「京都ちーびず(京都地域力ビジネス)＝京都式ソーシャル・ビジネス」とは自分たちで仕事や雇用を生み出しながら、地域の課題を解決し、自分たちの手で継続的なまちづくりをする取り組みです。「ちーたび(まちあるき)」「ちーびずマルシェ」「ちーびず女子のイチオシカフェ」とは、民間と京都府が「京都ちーびず」を行う団体・事業者を応援する「京都式ソーシャル・ビジネス応援プラットフォーム人づくり事業」という協働事業です。(問い合わせ先: 京都府ソーシャル・ビジネスセンター 電話 075-414-4865)